

編集後記

中村学園大学 流通科学部

山田 啓一

平成24年の後半は、米国、中国、韓国、そして日本と、国のトップ交代が相次ぎ、また尖閣諸島問題、竹島問題と、領土問題も揺れました。米国との関係も含め、今後東アジア情勢はどのように進展していくのでしょうか。短期的には微妙な問題もありまじょうが、大局的には日・中・韓の3者のあいだで協力関係をより強固にしていくことが必要だと思われまします。米国の関与の仕方が微妙ではありまします、基本的にこの3国および東南アジア諸国連合10か国が今後世界経済の牽引車となることが期待されていからです。

さて、平成25年度は本学流通科学部に新たにアジアビジネス・コースが開設されまします。本コースは現在のマーケティング系と経営系を、それぞれマーケティング・コース、経営コースに改組し、さらに両方にまたがるコースとして設置するものです。私ども流通科学研究所でも学部のごうした動きに先立ち、数年前より東アジア、東南アジアとの連携を深めるべく、研究調査を進めてまいりました。

平成25年度からは、今後のアジア情勢を踏まえ、アジアビジネス・コースの具体的な推進に資するため、本研究所でもより具体的かつ実践的な調査研究を進めてまいりたいと存じまします。福岡県ならびに九州の企業、非営利組織、各種団体、地域のみなさまとの連携をますます深め、さらに調査研究を進めるとともに、関係者のみなさまのお役に立てるような活動を展開していききたいと考えておりまします。今後とも、ご支援ご鞭撻を賜りましますよう、よろしくお願ひいたしまします。